

- 問1 日本国憲法第9条が規定している「平和主義」の三つの柱として、正しい組み合わせはどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 1. 戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認 | 2. 武力による威嚇の禁止、文民統制、武器輸出の禁止 | 3. 国際紛争の平和的解決、主権の維持、武装権の保持 | 4. 戦争の放棄、自衛権の放棄、非核三原則 |
|------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|
- 問2 日本国憲法が掲げる三大原則の一つであり、国の政治のあり方を最終的に決定する権力は国民が持つという考え方を何といいますか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------------|---------|
| 1. 国民主権 | 2. 天皇主権 | 3. 基本的人権の尊重 | 4. 平和主義 |
|---------|---------|-------------|---------|
- 問3 立憲主義の考え方に基づく「憲法」と、一般的な「法律」の役割の違いについての説明として、最もふさわしいものはどれですか。 (2024年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 憲法は時代に合わせて頻繁に改正されるが、法律は一度制定されると変更できない | 2. 憲法は国民に義務を強制するものであるが、法律は国民の権利のみを記載したものである | 3. 憲法は主に国家権力を制限する役割を持つが、法律は主に国民の行動を制限する役割を持つ | 4. 憲法は国民が直接作成するものであるが、法律は内閣が独断的に制定するものである |
|--|---|--|---|
- 問4 日本国憲法に定められた、天皇が行う形式的・儀礼的な行為である「国事に関する行為」のうち、内閣の助言と承認を必要として行われるものとして正しいものはどれですか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|--------------|------------------|--------------|
| 1. 衆議院を解散すること | 2. 法律を制定すること | 3. 内閣総理大臣を指名すること | 4. 条約を承認すること |
|---------------|--------------|------------------|--------------|
- 問5 地方公共団体が独自に制定する「条例」と、国会が制定する「法律」の関係性について、法の優先順位の観点から説明したもののとして適切なものはどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 条例と法律の内容が異なる場合は、常に最新の日付で制定された方が優先される。 | 2. 条例は特定の地域にのみ適用されるため、全国一律の法律よりも常に優先される。 | 3. 条例は内閣が制定する「命令」よりも強い効力を持つため、法律と同等の地位にある。 | 4. 条例は、法律の範囲内で制定されなければならないが、法律に違反することはできない。 |
|--|--|--|---|
- 問6 日本国憲法第9条で示されている「平和主義」の内容について、正しい説明はどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 国際紛争を解決する手段としての戦争を放棄し、陸海空軍その他の戦力を持たず、国の交戦権を認めない。 | 2. 他国からの攻撃を受けた場合に限り、戦力を保持し、内閣の判断のみで宣戦布告を行うことができる。 | 3. 国民に兵役の義務を課す代わりに、国の自衛権を憲法上明記し、積極的な海外派兵を行う。 | 4. 軍事裁判所の設置を認め、軍隊の統帥権を内閣総理大臣が保持することを定めている。 |
|---|---|--|--|
- 問7 憲法が、法律など他の法令とは異なり「政治を行う側の権力を制限する」という性質を持っている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
| 1. 国民が守るべき義務を厳格に定め、国家の秩序を何よりも優先させるため | 2. 政治権力が暴走して国民の権利を侵害するのを防ぎ、個人の尊厳を確保するため | 3. 状況に応じて政府が自由にルールを変更し、経済の成長を最大化させるため | 4. 政治の効率を高めるために、一人のリーダーに権力を集中させる必要があるため |
|--------------------------------------|---|---------------------------------------|---|
- 問8 日本国憲法が掲げる三つの基本原理には、「国民主権」と「基本的人権の尊重」があります。残る一つの原理として、二度と戦争の惨禍を繰り返さないことを誓い、憲法前文や第9条に詳しく規定されている原則を選択肢の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 平和主義 | 2. 法の支配 | 3. 象徴天皇制 | 4. 三権分立 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問9 日本国憲法において、国の政治のあり方を最終的に決定する権限は国民にあるとする原理を、何と呼びますか。平和主義、基本的人権の尊重と並ぶ、憲法の三つの基本原理の一つとして答えなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------------|---------|
| 1. 国民主権 | 2. 平和主義 | 3. 基本的人権の尊重 | 4. 法の支配 |
|---------|---------|-------------|---------|
- 問10 近代民主政治の基本原則の一つである「法の支配」の考え方において、政治権力を制限し、政府が権力を行使する際の根拠となる最上位のものは何か。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------------|-----------|
| 1. 法（憲法） | 2. 政府の裁量 | 3. 絶対的な権力を持つ個人 | 4. 多数決の結果 |
|----------|----------|----------------|-----------|
- 問11 日本国憲法における「国民主権」についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 国際紛争を解決する手段としての武力の行使を永久に放棄する。 | 2. 国の政治のあり方を最終的に決定する力は国民にある。 | 3. 天皇は日本国の象徴であり政治を行う権限を持つ。 | 4. 個人の権利は生まれながらにして持っている永久の権利である。 |
|----------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
- 問12 日本国憲法第98条では、「この憲法は、国の最高法規であつて、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」と定められています。このように、憲法が国内の法体系の頂点に位置づけられ、いかなる法や国の行為もこれに従わなければならないとする原則を何といいますか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 国民主権 | 2. 平和主義 | 3. 最高法規 | 4. 法の支配 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 天皇が行う国事行為のうち、「任命」に関する記述として正しいものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 国民投票の結果に基づいて内閣総理大臣を任命し、内閣の指名に基づいて国会議員を任命する | 2. 自らの判断で適任者を選び、内閣総理大臣と最高裁判所長官の両方を任命する | 3. 内閣の指名に基づいて内閣総理大臣を任命し、国会の指名に基づいて最高裁判所長官を任命する | 4. 国会の指名に基づいて内閣総理大臣を任命し、内閣の指名に基づいて最高裁判所長官を任命する |
|---|--|--|--|
- 問14 日本国憲法において、天皇が日本国および日本国民統合の「象徴」として行う「国事行為」の性質について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|-------------------------------------|---|
| 1. 内閣の助言と承認に基づいて行われる、形式的・儀礼的な行為であり、政治的な権能は持たない。 | 2. 内閣の助言と承認を必要とせず、天皇が国の最高責任者として決定を下す行為である。 | 3. 天皇自らの判断で行われる、国政に関する権能に基づいた行為である。 | 4. 国会の指名があった場合でも、天皇がその内容を拒否できる実権を伴う行為である。 |
|---|--|-------------------------------------|---|